

植木屋になりたい夢を叶えよう!

植木カットデザイナー という働き方 第1回



植木屋になりたいけれども、どうしたらよいかわからない。そんな方々に門戸を広げるのが新タイプの植木屋会社です。日本園芸協会の修了生も多く在籍する、株式会社クイック・ガーデニングの業務内容を、今号より紹介します。

株式会社クイック・ガーデニング

だれでも最初は未経験、まずは一歩踏み出そう!

植木屋・庭師をやってみたくて、技術と経験がないと二の足を踏んでいる人。学んだ知識を生かして一生の仕事として植木屋をスタートしたい人……。

「誰でも最初は未経験。勇気を出して第一歩を」と、植木屋志望の人々に広く門戸を開いているのが、新しいスタイルの植木屋会社、株式会社クイック・ガーデニングです。創業から12年、累計8万人以上のお客様から支持を受けています。

「わかりやすさ」が支持される理由

今まで自分で手入れしていたが年を取ってできなくなつた、実家が空き家となつてその管理に困っている、毎年頼んでいた植木屋が

廃業してしまつた……。庭の手入れに困っている人が増えています。そうした人々の悩みのひとつに「どこに頼んだらいいのかわからない」、「いくらかかるのかわからない」というものがあります。

そうした人々に対し、同社は「庭木一本から承ります」というキヤッチコピーで、気軽に頼める特徴を打ち出しています。

従来型の植木屋さんは、いわゆる人工計算が普通です。このお宅のお手入れは二人がかりで2日間かかるので、職人一人当たり〇万円と剪定枝処分費や諸経費を足して合計〇×円といった提示の仕方です。わかりにくいと感じる人は少なくないでしょう。

一方、クイック・ガーデニングの剪定や伐採の料金は、木の高さによって単価を決めています。たとえば、3m未満の樹木の剪定は1本当たり3千円(税込)。高さ

とつ。年金受給者が何人もおり、自分のペースで仕事を行っているそうです。

営業活動は一切必要なし

植木カットデザイナーは営業活動をしません。営業活動はクイック・ガーデニングが行い、獲得した仕事は本社が一括管理しています。植木カットデザイナーの仕事は、クイック・ガーデニングから委託された仕事を、責任をもって作業終了まで行うことです。

繁忙期ともなると、人によっては1日当たり5件を超える見積もり依頼があります。最初の植木カットデザイナーの仕事は、見積もり訪問日時の打ち合わせをするための電話です。見積もり日時が決まれば、実際にお客様宅を訪問し、見積もりを行います。その場で受注をもらい、そのまま作業に入ることもしないそうです。

「もちろん技術も大切ですが、私たちが最重要視しているのはコミュニケーション能力です。お客

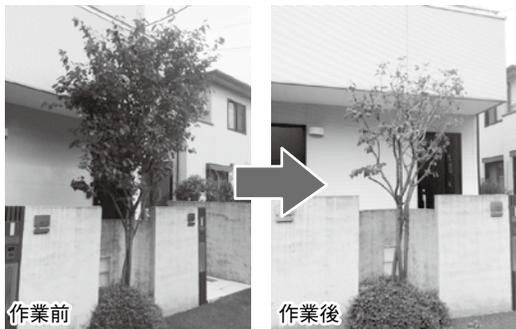
剪定・伐採・消毒等の料金表

剪定・伐採・消毒は、庭木の高さによって、作業料が異なります。

	低木 (高さ0~3m未満)	中木 (高さ3~5m未満)	高木 (高さ5~7m未満)
剪定 作業料	¥3,000/本	¥6,500/本	¥16,000/本
伐採	¥5,000/本	¥10,000/本	¥25,000/本
消毒	¥1,600/本	¥3,500/本	¥8,000/本

資料1 クイックガーデニングの料金案内の一部と、高さ5m未満の中木剪定の作業例(ゴミ処理別途で6,500円)(ホームページ掲載)。

作業例



を把握していれば、ホームページなどを見ながら、自分でも見積もりすることができま(資料1)。また、大手ホームセンターや生協などを通じて頼むことができ、多くのお客様から支持を集めていきます。

「サービスマインドを重視」「植木カットデザイナー」

同社では、スタッフとして現場で働く庭師に、「植木カットデザイナー」という呼称を使い、特にサービスマインドを重視し、職人気質のとつつきにくさを払拭したサービスを心がけています。

現在、約100名を数える植木カットデザイナーは皆、クイック・ガーデニングと業務委託契約を交わしています。すなわち個人事業主、自営業です。仕事の拠点は自宅。ですから毎朝、事務所に出勤することはありません。自分の営業エリアも自分で決めます。仕事のスケジュールも休日も自分で決めます。

「個人事業主ですから、燃料費

など、仕事に関する経費は個人負担です。車両や道具もご自身で用意いただきます。車両の種類にもよりますが、初期投資は70万円前後といったところでしょうか(渡辺社長)。

2013年度実績は売上約6億円、作業件数は約17,000件。昨年度の植木カットデザイナー数は約80名とのことなので、単純計算で一人当たり年間200件を軽く超える作業を受け持つこととなります。

植木屋は繁忙期と閑散期の波が大きい仕事です。クイック・ガーデニングもやはり例外ではありません。

「閑散期対策に長年取り組んできましたが、特効薬がないというのが実情です。植木カットデザイナー志望者には、このあたりのことをしっかり伝えていきます。閑散期は繁忙期の半分ほどの仕事量になるので、収入は年間ベースで考えてもらっています(渡辺社長)。

自身のライフスタイルによって、仕事量を調整できるのも特徴のひ

様のご要望を満たすのが私たちの仕事。最初の電話から作業終了後のご挨拶まで、サービスマインドを持った人でないとうまくいきません。多くのお客様は、困つていらっしゃるのです。その困りごとを解決するのが私たちの仕事です」(渡辺社長)

地域別やキャリア別のミーティングを毎月開催しており、そこでは電話対応や見積もりのロールプレイングを行います。時には登山やバーベキューなどの番外編ミーティングも開催するといえます。「個人事業主でありながら属する組織がある」というのも、魅力のひとつかもしれません。

「経験」は一切不問

植木カットデザイナーの3分の2は、植木屋未経験者です。それまで剪定バサミを握ったことのない人も多くいます。そんな人たちが植木カットデザイナーとして活

躍できるのは、研修制度のおかげでしょう。研修を一手に引き受けるのは、クイック・ガーデニングの子会社「植木屋道場」です。「ベテランの植木カットデザイナーが講師となり、実際のお客様の現場を使わせていただき、研修を行っています(写真1)。外仕事に慣れない当初は、動きも鈍いのですが、数回重ねると格段に動きがよくなります。人によつて異なりますが、10回ほどの現場研修を行えば、独り立ちできるよ

お客様の注文から、仕事完了までの流れ

HPからのお申し込み FAXでのお申し込み お電話でのお申し込み

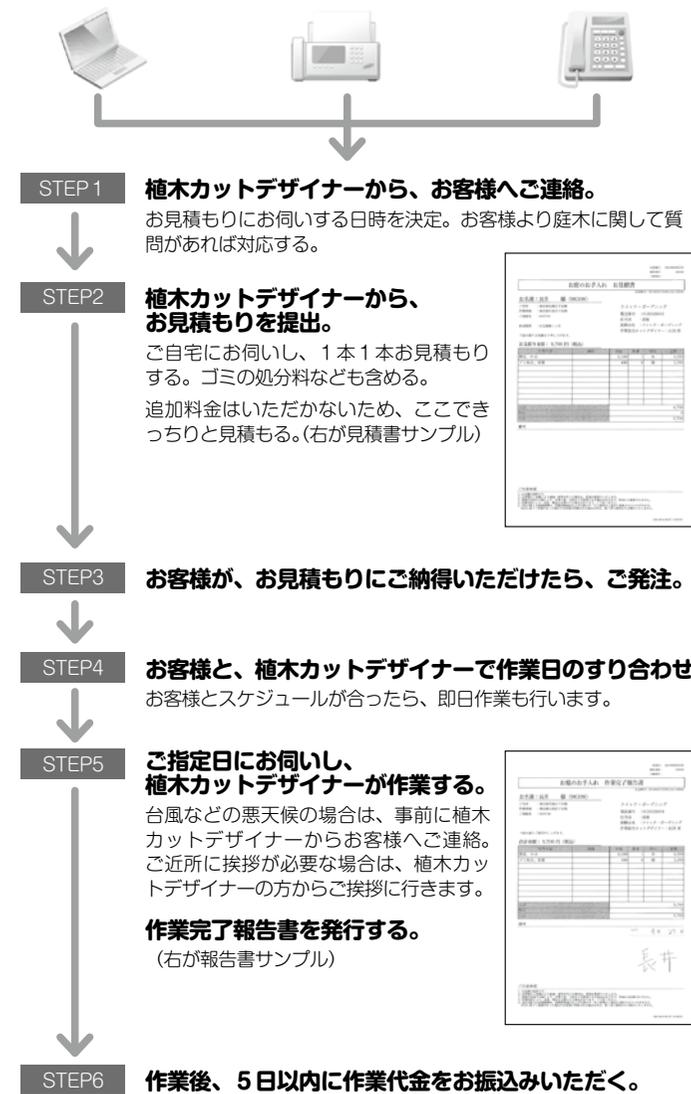


写真1 実際の現場で研修を受けている様子。

なりません」(渡辺社長)

正しいハシゴの使用方法、ロープワーク、樹種別剪定方法、適切



写真2 正しいハシゴの使い方や樹木それぞれの剪定方法など、多岐にわたって行われる研修風景。

な見積もりの仕方……研修内容は多岐にわたります。座学の研修も別途行い、サービス業の心構えも時間をかけて研修するそうです(上写真2)。

「実際のお客様宅を使用することが重要なんです。中には作業環境に恵まれていないところもありますが、そうした経験を積むことが、いざ一人で現場に出たときに役立ちます」(渡辺社長)

では、実際の植木カットデザイナーの体験談を紹介します。

◎現役植木カットデザイナー 藤井敏道さん

「今回初めてお伺いしましたが、とてもよい人に担当していただきました。また次の機会もお願いしたいと思います。ありがとうございます」

こうしたお客様からの感謝の声に包まれながら日々を過ごしているのが、植木カットデザイナー藤井敏道さん(55歳)。植木カットデザイナー歴2年を超える藤井さんの前職はテレビマン、まったく



▲「ストレスなく好きな仕事ができるのは何より幸せです。」と仕事前の藤井さん。

の異業種からの転身です。

「庭園管理士の資格を取得したことで、緑を扱う仕事である植木屋に興味を持つようになりました。その後クイック・ガーデニングの会社説明会に参加し、『これだ!』と思い、植木カットデザイナーの道を進みました」

藤井敏道さんは、平成22年に庭園管理士の資格を取得し、現在、植木カットデザイナーとして多忙な日々を過ごしています。造園会社などで働いた経験はありませんが、いわゆる「一人親方」として植木屋業を営んでいます。そんな

藤井さんに植木カットデザイナーになったきっかけや仕事のやりがいをお聞きしました。

①庭園管理士の講座を受講したきっかけは?

自宅の庭を自己流で手入れしてきたのですが、専門的な知識を勉強して手入れたかったからです。以前から緑に興味があったのでやってみようと思いました。

②植木カットデザイナーになるきっかけは?

庭園管理士の資格を取得した後、緑を扱う仕事に興味を持つようになりました。サラリーマン時代は、ストレスがひどくて胃がボロボロでした(笑)。何か自然と触れ合える仕事がないか考えていたときに思い浮かんだのが植木屋。会社退職後、職業訓練学校に通っていたときにクイック・ガーデニングの会社説明会があつて参加しました。そのときに「これだ!」と思いました。

③クイック・ガーデニング以外の植木屋を検討しましたか?

一般の造園会社も、いちおう検



▲作業中の藤井さん。

討しましたけど、そのときは全然、求人がなくて……。公園の管理協会やシルバー人材センターも考えたのですが、ピンと来なかつたんですよ。そんなときにクイック・ガーデニングの会社説明会に参加して迷わずに決めました。

④植木カットデザイナーになってよかったことは？

普通の造園会社に勤めると一般的には数年の下積みが必要で、すぐにはハサミを持たせてくれないと、訓練校の先輩や仲間から聞いていたのですが、クイック・ガーデニングは自分の技術をすぐに実践で使える。そこは、すごく嬉しくて、やりがいを感じました。あと、私はサラリーマン時代にたいへんなストレスと戦ってきましたが、今は人間関係、上下関係に左右されずに、好きな仕事ができるので、あれだけひどかった胃痛がなくなりました(笑)。

⑤植木カットデザイナーの大変なところは？

一人で仕事をするのは責任を感じます。基本的には、誰も助けてくれないし、お客様にご迷惑をおかけするわけにもいかなないので、頑張らなければと感じます。あと、一人で作業をしていると、た

株式会社クイック・ガーデニング

2003年に設立された首都圏最大級の植木屋サービス会社。北海道(札幌地区)、関東甲信地方、静岡県、愛知県で事業展開し、庭木・植木の剪定、伐採から草刈り、鉢の植え替え、芝生張りなどを行う。コメリ、カインズホームなどのホームセンターや生協(コープ)など多数の会社と提携。



- ◆代表取締役：渡辺則夫(右写真)
- ◆本社：東京都府中市八幡町3-19-20 サンサティア3階
- ◆電話：042-330-5919(代表)
- ◆FAX：042-330-5920
- ◆ホームページ：http://www.919g.co.jp

植木カットデザイナー募集中!

クイックガーデニングでは、一緒に庭木の手入れをしてくれる仲間を募集しています。ご応募、お問い合わせは下記までお願いします。

- ◆電話：042-330-5915 ◆受付：平日9時~18時

まに寂しいと感じるときもありました(笑)。そんなときはラジオに耳を傾けながら仕事をしています。

⑥今後の目標

2級造園技能士の資格取得が目標です。自分のためでもありますが、お客様によりよいサービスを提供するためにも、ぜひ取得したいです。庭園技能講座でも知識的には触れている部分なので、資格

植木屋としての働き方の選択として有望な「植木カットデザイナー」。次回は、同社が現場で行う具体的な見積もりの方法をご紹介します。お楽しみに!

と経験を生かしたいです。そしていつかは1級造園技能士も取りたいですね。